

# 広島県発達障害者支援センター

## ●サービス内容●

### 相談支援

電話や来所していただき、発達障害に関するご相談をお受けします。情報提供やアドバイス、関係機関の紹介などをおこないます。来所をご希望の方はご予約が必要です。

### 発達支援

対象者への関わり方をご家族の方と一緒に考えていきます。

#### ○アセスメント

ご家庭や所属機関での様子やアセスメントをもとに、行動の分析をおこないます。

#### ○支援会議・関係機関との連絡調整

必要に応じ、所属機関等へ機関連携サービスをおこない、支援の手立てを一緒に考えていきます。

### 就労支援

就労支援機関などと連携し、就労支援をおこないます。

#### ○アセスメント

#### ○支援会議・関係機関との連絡調整

#### ○就労支援機関等への同行

### 機関連携

所属機関での支援体制づくりのお手伝いをします。

#### ○学校（巡回相談）・施設・職場等への訪問

所属機関での様子の観察と行動の分析をおこないます。

#### ○支援会議・関係機関との連絡調整

#### ○支援者を対象とした研修会の設定と講師派遣

### 普及啓発・研修

発達障害について県民の正しい理解を深めていくために活動をしています。

#### ○発達障害に関する講演会の実施

#### ○支援者対象の研修会の実施

#### ○センターの事業内容の説明

#### ○ホームページ運営・パンフレット配布

## ●サービス提供時間●

開所日 月～金

※祝祭日・年末年始をのぞく

提供時間 9時から17時

※面接時間は原則1時間となっております。

## ●サービスの流れ●

### 相談支援

①電話相談 ②来所相談

（来所相談の希望の方も、  
電話等でご予約が必要です）

発達  
支援

就労  
支援

機関  
連携

普及啓発

※対象の方は、発達障害と診断されている方、また疑いのある方やご家族、関係機関の方などです。

※広島市在住の方は広島市発達障害者支援センターがご利用できます。

住 所：広島市東区光町2丁目15-55

T E L：082-568-7328

## ●センターへの行き方●

- JR西条駅より、徒歩約3分
- 新幹線東広島駅よりタクシーで約20分
- 西条インターから車で約12～13分



## ●発達障害者支援センターとは●

発達障害のあるご本人やご家族、支援者の方々のお手伝いをさせていただく機関です。発達障害に関するご相談、情報提供や支援機関へのアドバイスなど、様々なことでお手伝いをさせていただきます。また、県民の方々に発達障害についての正しい理解をすすめていくために普及・啓発活動を行っています。

### 所在地

〒739-0001

東広島市西条町西条414番地31

サポートオフィスQUEST内

社会福祉法人つつじ

広島県発達障害者支援センター

TEL (082) 490-3455

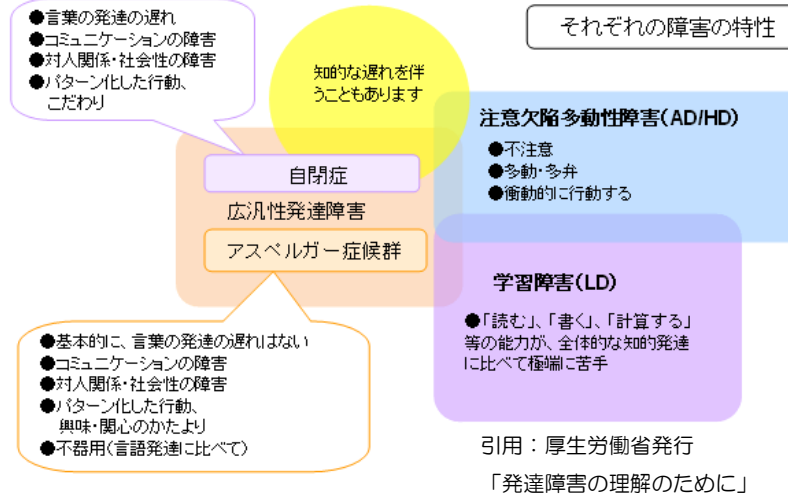
FAX (082) 427-6280

<http://www18.ocn.ne.jp/~h-scdd/>

## 発達障害とは…

「発達障害者支援法」では、『自閉症、アスペルガー症候群、その他の広汎性発達障害、学習障害（LD）、注意欠如/多動性障害（AD/HD）、その他これに類する脳機能の障害であってその症状が通常低年齢において発現するもの』と定義されています。

発達障害は生まれながらの脳機能の障害だと考えられています。外見では、そのような苦手さがあることが分からないため、気づかれにくい障害です。また、得意な能力と苦手な能力にアンバランスさがある方が多くいます。早期に発達障害に気づき、その人に合った支援をおこなったり、環境を整えることにより、自己肯定感の低下を防ぐことができます。



## ◆主な特性

### ◎コミュニケーション

- ・自分の気持ちや考えを表現することが難しい
- ・相手の言葉を的確に理解することが難しい
- ・意思疎通がうまくとれない

### ◎対人関係・社会性

- ・人と楽しみや興味を共有することが苦手
- ・相手の立場に立って考えたり、状況に合わせて振る舞うことが苦手

### ◎想像力・こだわり

- ・特定の物に対する興味関心が強い
- ・見えないものをイメージすることが苦手

### ◎感覚の敏感さ・鈍感さ

- ・他の人には気にならないような光や匂い、音が気になる

## 生活場面で下記のような特徴がみられることがあります

### 就学前

- ・一人遊びが多い
- ・言葉の発達が遅い
- ・突然怒り出し、癇癢をおこす
- ・活動の切り替えが難しい  
(例：遊びから食事へ切り替えられない)
- ・動きが活発で落ち着きがなく、怪我が多い など

### 専門学校・大学

- ・履修登録がうまくできない
- ・サークルの勧誘や押し売りなどを断れない
- ・レポートが期限までに間に合わない
- ・講義形式の学科は良いが、実技が上手くできない
- ・卒業論文や就職活動の取り掛かりに遅れる
- ・自分で計画的に動くことができない など

### 小学校・中学校・高等学校

- ・勉強で周りのスピードについていけない
- ・忘れ物や遅刻が多い
- ・何度言っても同じ失敗を繰り返す
- ・時間割が変わることに対応できない
- ・ケンカが多く、友達関係が長続きしない
- ・おしゃべりが始まると止まらない など

### 職場

- ・就職ができない  
(就職活動の計画が難しい、面接がうまくできない)
- ・就職しても離転職を繰り返す
- ・職場の暗黙のルールが分からない
- ・お金を計画的に使うことが難しい
- ・部屋や職場の身の回りの整理整頓が苦手
- ・長時間、ひとつの事に集中する など

発達障害者支援センターは地域のバックアップ機関として位置づけられています。一次窓口である地元の機関と相談・連携しながら、支援をおこなっていきます。

